



和紙 art

～神戸野菜で和紙をカラフルに～

神戸学院大学 森下ゼミ A 和紙日和



KOBE



コンセプト

神戸の農産物を“カタチ”として残したいという思いから、日本の伝統文化「和紙」に「神戸野菜・果物」を取り入れることで、独自の鮮やかさを持つ「現代和紙」を表現し、思わず目を引くような商品をつくりたいと思いました。神戸和紙を身近に感じてもらうと同時に、神戸野菜・果物の魅力を知ってもらいたいです。



背景

私たちが行った街頭アンケートにより、昔からある日本の伝統工芸品としての和紙が、最近の若い人たちに知られていないという現状が分かりました。また、神戸の野菜や果物も、神戸の人にさえあまり知られていませんでした。



ターゲット

20～30代の日本人女性
日本が好きな外国人



アピールポイント

- ・神戸の農産物と伝統工芸品のコラボ
- ・農産物のPRに和紙を使った商品
- ・「かわいい」から始まり、伝わる神戸の魅力

～デザインイメージ～

私たちが使いたいと思ったものを、実際に夏の旬の野菜や果物で作ってみました。和紙を通して、神戸の野菜や果物を身近に感じてもらえたらと思いました。

はがき



ちょっとしたお返しや
プレゼントに添えて

レターセット



普段手紙を書かない人も
書きたくなるような特別感

ランチョンマット



食卓に+αの楽しさ

ペーパーナプキン



女子会でおしゃれに